



# 岡野クリニック にゅーす

医療法人社団 貴昌会

岡野クリニック

〒343-0808

越谷市赤山本町7-2

☎048-969-0223 FAX048-969-0224

## 特集コーナー 中学生職場体験学習

先月、中学一年生の女子二名が職場体験学習にやってきました。看護師の指導の下、聴診器で心臓の音、呼吸をしている肺の音を聴いたり、胃カメラで映し出される声帯、胃や腸の内部を観察、また自分の血圧を測り、若く健康な自分の血圧を知ったりと、教科書では学び得ない事に多くの興味を持ってくれたようです。リハビリ室での見学や、訪問看護師に付き添って患者さんを訪問したことは、お年寄りや、身体の不自由な人と接する機会の少ない彼女達には、ショックな部分もあったようです。二日間という短い期間でしたが、後に届けられた感想文を拝見すると、治療を必要とする方々がたくさんいる事、医師とそれをサポートする看護師の必要性と大変さを心に留めてくれたようです。今後このような機会を出来るだけ多く持ち、医療の現場を紹介して行きたいと思っています。

## 在宅シリーズ～訪問看護～

介護は身だしなみの世話、食事、排泄、入浴と生活全般にわたり、またリハビリの介助などを含めると、大変な労力を必要とします。また、どうしても外出する事も少なくなる為、孤独感・不安感を味わう事も少なくありません。そこで「在宅シリーズ・訪問看護」のコーナーを情報交換の場にしてみてはい

かがでしよう。例えば、夏の過ごし方でも「我が家ではこんな工夫をしています」、「こんな試みをしてみたら喜ばれた」などなど、実体験に基づいた生の声が伝えられるのではないのでしょうか。訪問看護師等を通して、是非とも皆さんの声をお聞かせください。

## ひとくちらび



最近では地方の病院の医師・看護師不足により総合病院がその機能を十分に果たせない、閉院に追い込まれる、などのニュースが多く報じられています。

特集コーナーで紹介したように、地元中学の職場体験学習にはできる限り協力するように心がけています。医療現場を体験学習することで、ただ大変なだけでなく、その必要性、やりがいなどを心に留め、医療の道に進むきっかけになったり、お年寄りや身体の不自由な人に思いやりの心を持つようになつてくれたら、と考えるからです。

## 4階リハビリ・今月のあて 土曜日の日曜日の休みの活用

日本では、夏の土用丑の日になぎを食ベスタミナを補う習慣があります。これは現代的栄養学の観点からも望ましいことです。さて、土用とは、丑の日に食べるのはどういう意味があるのか？実は東洋医

学の基本となる陰陽五行説と深い関係があるのです。五行説(木火土金水)では、それぞれの季節最後の十八日間に土用が当てられます。「土」は万物の盛と衰のふたつの性格を持っています。七月下旬が旧暦では夏(火の季節)の終わりで夏の土用。夏の火気が一番極まる時期(土用)になぎを食し、暑い火気を衰退に導く。このように「土用の丑の日」には昔の人達が五行説を生活に応用した呪術的要素が潜んでいるのです。では、何故、丑の日でうなぎなのか？来週号にてお話ししましょう。

## すたっふ便



梅雨が明けた途端に猛暑の日々、ところが七日には立秋で暦の上では秋、「暑中見舞い」も「残暑見舞い」へと替わります。梅雨のある日本では、本格的な暑さがすぐに残暑となるのですからおかしなものです。さて、八月一日より国民健康保険の方は保険証が変わります。新しい保険証は薄い桃色で、旧保険証より丈夫な素材になっているようです。どうぞお間違いないようにお持ちください。

## 8月の予定一葉月

休診日 三日 十日

十四日 十五日

十六日 十七日

二十四日 三十一日



※四階リハビリは毎週木曜日お休みです。